

令和 4 年度主な子育て支援事業について（教育委員会学校教育課）

（１）教育相談事業【継続】 19,793 千円

〈教育相談〉

- ・児童生徒の心の問題に関わり、専門的に相談を受ける事ができる教育相談専門員を雇用するとともに、教育相談に関わる専門的な研修を強化し、学校での生徒指導・教育相談の充実を図る。
- ・教育相談専門員（教育相談室）、相談専門員（適応指導教室）を配置する。

〈スクールカウンセラー等の活用〉

- ・スクールカウンセラー、教育相談員（各中学校 1 名）、家庭訪問相談員を配置する。
- ・社会福祉等の専門的な知識・技能を有するスクールソーシャルワーカーを派遣し、児童生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援していく。

〈ADHD 等支援体制推進〉

- ・通常学級で特別な支援が必要な児童生徒に対応するため、特別支援教育巡回相談員を派遣する。

（２）子どもの命を守る安全教育推進事業【継続】 2,179 千円

- ・学校における防災教育を推進するため、「電子版 防災ハンドブック」を作成する。

（３）GIGA スクール推進事業【継続】 44,722 千円

- ・国の「GIGA スクール構想」に沿い整備した校内無線ネットワークと 1 人 1 台端末、教育用ソフトを活用することで学習内容の理解を深めるとともに、多様な子どもたちを誰一人残すことのない効率的な学びを実現する。
- ・総合文化センター内に常設した「情報教育推進室」に整備したデジタル教育環境を活用し、教員が効果的に授業等に活用するための研修を実施する。

【参考】

○中学生海外派遣事業「はばたき」等交流事業～令和 3 年度から交流観光課へ移管～

- ・新型コロナウイルス感染症予防のため、中学生のアメリカ合衆国オハイオ州デラウェア市への派遣は中止。令和 3 年度及び令和 4 年度の実施なし。

○小学生観劇教室

- ・新型コロナウイルス感染症予防のため、小学生観劇教室（劇団四季のミュージカル）は中止。令和 3 年度及び令和 4 年度の実施なし。